

# 記入例

様式第2号

## 非課税貯蓄申告書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

① 甲府 税務署長 殿

組合員等 記号番号 123 番号 12345

郵便番号 400-8587 個人番号 123456789012

フリガナ ヤマナシケンコウフシヨモギサワ

住所 山梨県甲府市蓬沢〇-〇-〇

フリガナ キョウサイ タロウ

氏名 共済 太郎

生年 平成 昭和 大正 明治 年 月 日 010101

② 下記の貯蓄につき所得税法第10条第1項の規定の適用を受けたいので、この旨申告します。

区分	貯蓄の受入機関の営業所等	最高限度額	種別
非課税扱いの申告をする貯蓄	所在地 山梨県甲府市蓬沢1-15-35	300	① 預貯金
	名称 山梨県市町村職員共済組合		② 合同運用信託
既に非課税扱いの申告をしている貯蓄	名称 〇〇銀行	50	③ 有価証券
			④ 特定公募公社債等運用投資信託
最高限度額の合計額		350	

証印

障害者等の事実 障害者 その他

確認書類の名称

貯蓄の受入機関の受理印付印

1/3 (R7.3)

この部分は記入しないでください。

- ① 組合員等記号番号・住所・氏名・生年月日・個人番号を記入して押印してください。  
また、押印は2枚目にも必ず押印してください。
- ② 非課税扱いの申告をする貯蓄・すでに申告している貯蓄について記入してください。  
限度額は他の金融機関と合算して350万円までとなります。

※ 提出の際は、以下の必要書類を添え特定記録郵便で当組合に提出してください。

- (1) マル優制度の適用を確認できる書類  
(障害手帳・年金証書・児童扶養手当の証書の写しなど)
- (2) マイナンバーが確認できる書類  
(個人番号カードの写しなど)

※ すでに共済貯金に加入されている方が途中で「非課税貯蓄申告書」を提出する場合、決算月の翌月(4月・10月)から非課税の適用となります。  
上記以外の月(5月～9月の間、11月～3月の間)に適用を希望される場合は当組合へご連絡ください。